

NEWS TOPICS

堺まちなみ手ぬぐい

このたび、本協議会では町なみ再生事業を広報するとともに、協議会活動を支援するため、会員有志が出資して、堺の伝統産業である注染染めの手ぬぐいを作りました。この「堺まちなみ手ぬぐい」と名付けられた手ぬぐいは、1本1,200円で販売され、必要経費を除いた全利益が町なみ再生基金に寄附されます。

右の写真は、タペストリーのように壁に固定された「堺まちなみ手ぬぐい」ですが、そのデザインは、瓦や虫籠窓(むしこまど)など、町家のパーツを組み合わせています。それぞれ、何を表しているのか、わかるでしょうか？

この手ぬぐいは、堺町家案内所で常備して販売するとともに、堺環濠都市北部地区内の協力店舗などでも、販売する予定です。機会があれば、お買い求めいただけますと幸いです。



INFORMATION

▶ 町なみ再生イベント週間(10/28~11/3)のお知らせ

町家・町なみを知る展示

10月28日(金)~ 11月3日(木・祝) | 場所：堺町家案内所(内田家住宅1F) 堺市堺区北旅籠町大道
時間：11:00~16:00

「昔・町なみ 歩こう」イベント

10月29日(土) / 30日(日) / 11月3日(木・祝) | 場所：堺町家案内所(内田家住宅1F) 堺市堺区北旅籠町大道
時間：9:45集合(先着10人ぐらい)
10:00~12:00頃まで、協議会作成のマップを道案内に、まち歩き

「昔・町なみ 歩こう」イベントに関するご注意 当日は、歩きやすい服装でお出で下さい。雨の場合は原則中止しますが、小雨の場合は決行することもあります。当日の判断となります。なお、まち歩き中の事故などにつきましては、協議会として一切責任は負えませんので、参加される皆さんは、各自、十分注意していただくよう、お願い致します。

▶ myビュースポット写真展 in 堺環濠都市(堺市都市景観室主催)

11月5日(土) / 6日(日) / 12日(土) / 13日(日) | 場所：堺町家案内所(内田家住宅1F) 堺市堺区北旅籠町大道
時間：11:00~16:00

▶ 町なみ再生連続講座 第3回講座 ビデオ上映：「まちや紳士録」

11月20日(日) | 場所：スピニングミル 堺市堺区並松町大道 *ニュース9号では11/13としていましたが、
時間：13:30開始(13:15開場) 先着50名 11/20に変更になりました!

▶ 月いちバザーのお知らせ 10月の月いちバザーはお休みで、11月と12月は合同で月いちバザー拡大版として開催予定

12月3日(土) / 4日(日) / 5日(月)の3日間 | 場所：堺町家案内所(内田家住宅1F) 堺市堺区北旅籠町大道
時間：11:00~16:00

※予定は変更になることがあります。

▶ 協議会へのお問い合わせはこちら

堺環濠都市北部地区町なみ再生協議会
TEL / FAX 072-228-0953 [志賀]
MAIL info@sakaimachinami.jp

▶ 「まちなみ修景補助制度」へのお問い合わせはこちら

堺市 建築都市局 都市計画部 都市景観室
TEL 072-228-7432
FAX 072-228-8468 担当：増田、河野、福島

今号の表紙

今号の表紙は、もと、神明町と宿屋町東の間の土居川に架かっていた石橋の極楽橋。竣工は江戸時代の嘉永6(1853)年で、彫られた蓮の花が美しい橋です。戦後、高速道路建設で撤去され、一時は石津下水処理場で解体保存(?)されるという運命を辿りましたが、平成4年、現在地(妙國寺近くの土居川公園内)に復元されました。堺の文化人と言われて、堺環濠の橋も見守り続けた故野崎敏生さんによれば、「大阪府下で公道に架かる江戸時代の石橋は三つしかないうちの二橋である。」とのこと。このように貴重な文化財なので、近くに説明板があれば、行き交う人も、橋の由来や価値を知ることができるでしょう。

堺

環濠都市

NEWS

[ニュース]

北部

歴史的まちなみを
未来に活かすため

「まちなみ修景補助制度」の
今年度活用事例をご紹介します!

vol. 10



前号NEWS発行から
現在までの進捗情報

町なみ再生連続講座 第1回講座を開催しました!

| 2016.9.22 青少年センター3階 第2集会室にて 午後1時30分~ |



講演:「鉄砲鍛冶屋敷と大洲」井上俊二氏(井上関右衛門 末裔)

第1回目は、「鉄砲鍛冶屋敷」井上家ご当主の弟さんである俊二氏にご講演いただき、大変多くの方々のご参加を賜りました。今回は、参加者のお一人に講演を聴かれた感想を寄せていただきましたので、以下にご紹介します。

以前、鉄砲鍛冶屋敷の内部を見学させて頂いたことがあり、ご当家の井上さんのお話を聞ける貴重な機会と思い参加しました。ご自身で堺市史をはじめ、様々にお調べにもなられ、江戸時代初期に“桜の町”で始まった鉄砲鍛冶文化の様子や変遷など、とても分かりやすくご紹介頂きました。「家への愛着は?」との問いに、「住んでる限り全てがいい。ガレージなど、一部現代的に手直したところを今では悔いている。」という言葉が印象的で、「堺の皆さんの財産として残していきたい」と締めくくった井上さんのお気持ちこそが“堺の財産”だと感じています。古文書調査などにより発見された貴重な資料について、「一部、歴史を訂正しないとイケないものも出てきている」とのお話、勝手に次回への楽しみとさせて頂き、心待ちにしたいと思っています。貴重なお話、本当にありがとうございました。

町なみ再生連続講座 第2回講座を開催しました!

| 2016.10.2 青少年センター3階 第2集会室 午後1時30分~ |

講演:「歴史的建造物の魅力 - 堺の寺社を巡る -」

鳴海祥博氏(元[公財]和歌山県文化財センター技師)

第2回目は、元和歌山県文化財センター技師で、長年、和歌山県内で国宝などを含む文化財建造物の保存修理に携わってこられた鳴海氏にお話を伺いました。鳴海氏には、たまたま、堺環濠都市北部地区の一町家の修復に際し、継続的に助言していただいたことから、今回の講座においてもお話をさせていただくことになりました。

もともと、和歌山はもちろん、国内外を問わず豊富な知識と経験をお持ちですが、堺についてはこれまで調査されたことはないとのことでした。しかし、今回の講演にあたり、お忙しい中、急遽二日間、堺の寺社の門とその装飾を中心に現地調査され、一つ一つ具体的な例で、分かりやすく話していただきました。私たち住民が初めて聞く話も多く、皆さん、大変興味深く聴いておられました。いままで、全く知らなかった世界を知るとともに、参加者は大いに啓発され、改めて地元の建築や文化を見直す機会ともなりました。ここに掲載した写真の門は、講演で紹介された北部地区内・寺町の江戸時代後期のお寺の薬医門(やくいもん)の代表例です。



<予告>

町なみ再生連続講座 第3回講座 (場所:スピニングミル 堺市堺区並松町大道)

11月20日(日) ビデオ上映:「まちや紳士録」13:15 開場 13:30 開始 (先着50名)

福岡県八女市発「町並み保存」をテーマにしたドキュメンタリー映画。5月の総会でも上映しましたが、見逃した方も2度目の方も是非どうぞ。

PICK UP [まちなみ修景補助制度活用事例が増えました!]

昨年度は、初めて「まちなみ修景補助制度」を活用して、内田家住宅が修景されましたが、今年度も、4件の修景事例が、すでに全て完成しました。ニュース10号(今号)と11号でそれぞれ2件ずつご紹介します。今号は以下の2件です。

《高尾家住宅》

外壁を新たに漆喰風に塗り替え、従来の格子も、新調された玄関の木製建具と同じく、黒く塗り替えました。また、電気やガスのメーターも外壁と同じく白く塗り、エアコンの室外機に目隠し格子を設けるなどの配慮がなされています。



《宮本家住宅》

従来の趣を活かした修景で、屋根瓦や格子の部分修理や、表の痛んだ焼杉板を張り替えました。右下の格子の写真のように、切れていた格子の棧木などを入れ替えて補修した上、古色塗りで仕上げ、目立たなくしています。

